



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社ネットスターズ 上場取引所 東
 コード番号 5590 URL <https://www.netstars.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 李 剛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安達 源 TEL 03 (6661) 9884
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,832	—	△158	—	△170	—	△179	—
2022年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 △145百万円 (—%) 2022年12月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	△11.21	—
2022年12月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は2022年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第3四半期の数値及び2023年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。
 2. 当社は2023年6月20日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算出しております。
 3. 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	40,952	7,251	17.7
2022年12月期	21,578	6,462	30.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 7,251百万円 2022年12月期 6,462百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,725	24.7	△356	—	△377	—	△389	—	△24.11

- (注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 当社は2023年6月20日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	16,676,800株	2022年12月期	15,976,800株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	－株	2022年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	15,992,185株	2022年12月期3Q	－株

(注) 1. 当社は2023年6月20日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

2. 当社は2022年12月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第3四半期の期中平均株式数については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年11月15日にアナリスト・機関投資家向け四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社は、前第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスへの水際対策等により中国人旅行者をはじめとするインバウンド需要の取り込みは未だ完全には回復していないものの、社会経済活動の正常化に向けた動きが継続し、当社グループが属する決済サービス業界におきましては、多くの加盟店業種において決済取扱高が拡大いたしました。

当社グループにおいても市場の拡大を取り込むとともに、当連結会計年度からクレジットカード決済の取扱開始等により、当第3四半期連結累計期間の決済取扱高は9,579億円（前年同期比+53.1%）となり、決済関連売上は順調に成長しております。また、DX関連サービスにおいては、かながわPay第3弾をはじめとした複数の大型案件が完了したことにより売上高増加に寄与しました。なお、2023年4月をもってその他売上高に含まれる通信サービスを終了しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,832,609千円、営業損失は158,099千円、経常損失は170,490千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は179,262千円となりました。

なお、セグメントについては、当社グループはフィンテック事業の単一セグメントであるため、記載していません。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より19,373,366千円増加し、40,952,284千円となりました。これは主に、現金及び預金が19,550,938千円増加したことによるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より18,585,151千円増加し、33,701,107千円となりました。これは主に、預り金が18,732,212千円増加したことによるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末より788,214千円増加し、7,251,177千円となりました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う新株発行等により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ466,900千円増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期通期業績予想につきましては、2023年9月26日付「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて発表いたしました通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2023年11月14日）公表の「通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,746,334	39,297,273
売掛金	494,796	337,126
契約資産	—	44,710
信託受益権	22,398	1,568
商品	44,092	11,196
仕掛品	10,069	—
貯蔵品	—	18,071
前渡金	33,017	12,121
前払費用	40,073	53,323
その他	15,976	14,133
流動資産合計	20,406,758	39,789,526
固定資産		
有形固定資産	30,033	30,203
無形固定資産		
ソフトウェア	587,972	693,499
ソフトウェア仮勘定	147,599	43,064
のれん	20,095	14,418
無形固定資産合計	755,667	750,983
投資その他の資産	386,459	381,571
固定資産合計	1,172,160	1,162,758
資産合計	21,578,918	40,952,284
負債の部		
流動負債		
買掛金	224,153	148,054
未払金	216,030	190,928
未払費用	123,570	93,116
未払法人税等	42,611	26,073
未払消費税等	86,064	78,546
契約負債	3,906	2,941
預り金	14,419,618	33,151,830
賞与引当金	—	9,615
流動負債合計	15,115,955	33,701,107
負債合計	15,115,955	33,701,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,984,370	4,451,270
資本剰余金	7,219,900	7,686,800
利益剰余金	△4,792,771	△4,972,034
株主資本合計	6,411,498	7,166,035
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	51,464	85,141
その他の包括利益累計額合計	51,464	85,141
純資産合計	6,462,962	7,251,177
負債純資産合計	21,578,918	40,952,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)
売上高	2,832,609
売上原価	882,146
売上総利益	1,950,463
販売費及び一般管理費	2,108,562
営業損失(△)	△158,099
営業外収益	
受取利息	543
その他	279
営業外収益合計	822
営業外費用	
為替差損	13,061
その他	153
営業外費用合計	13,214
経常損失(△)	△170,490
特別損失	
固定資産除却損	4,361
特別損失合計	4,361
税金等調整前四半期純損失(△)	△174,851
法人税等	4,410
四半期純損失(△)	△179,262
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△179,262

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△179,262
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	33,677
その他の包括利益合計	33,677
四半期包括利益	△145,585
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△145,585

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は株式会社東京証券取引所より上場承認を受け、2023年9月26日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この株式上場にあたり、2023年8月22日及び2023年9月7日開催の取締役会において募集株式の発行について決議し、2023年9月25日に払込が完了いたしました。新株式発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ466,900千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が4,451,270千円、資本剰余金が7,686,800千円となりました。